生命科学コース英語課程　学生アンケート（2 年生）　11/22　氏名（任意）：

英語課程の改善のためのアンケートに、前期末の回答、ありがとうございました。とても参考になりました。後期が終わってどうみなさんが感じているか、またアンケートを行いたいと思いますので、ご協力をお願いします。後期だけのことでも，１年を通してのことでも結構です．前期に書いていただいたのと同じ内容でも結構です．氏名の記入は，任意です．安藤にいまお渡しいただいても，安藤のオフィス（8-324）の前の封筒に入れていただいても，メールで書いていただいても結構です（k_ando@tmu.ac.jp）．紙と，メール返信と両方いただいても結構です．

また、担任の先生との面談を希望する方は、各自、担任の先生にメールで連絡を取って、春休みの間に面談のアポイントメントをとってください。よろしくお願いします。

１．あなたの今年度履修した授業の英語と日本語の割合はどれぐらいでしたか？（解答例：英語１００％、英語８割日本語２割など）

a. E 100% for Biological Sciences
b. E 100% for Biological Sciences, Japanese 100% for others
c. E 100% for Biological Sciences, Japanese 100% for others & teachers training program
d. E 30/48
e. E 80: J 20
f. E 2: J 1
g. E 60%
h. E 60%
i. E 60%
j. E:J 40:60
k. E 15%, J 85%

２．英語課程を受けて楽しかったことや大変だったことなど，全般的な感想をお聞かせ下さい．

a. 英語難しい
b. conversation was fun
c. 英語が大変
d. 発音が難しいので、自分がしゃべる側の時大変
e. 英単語を理解するのが大変
f. 少しは英語力が up している。少しずつ、専門用語を覚えられつつある。
g. 英語がわからない時に先生が丁寧に教えてくれたので理解できた。
h. 可もなく不可もなく
i. 先生の話を理解するのにまだ時間がかかる
j. 特になし
k. 自身の英語力の低さを痛感した。

３．生物学，生命科学の勉強や，それに必要な基礎的な勉強は，どのくらい進みましたか，満足できるところや，できないところがあれば，それもお書き下さい．

a. na
b. na
c. na
d. na
e. わかるまで教えてくれる
f. 一コマの中に結構内容が詰まっているので、あまりついていけた気がしない。
g. 専門用語が少しだけ覚えられたと思う。
h. 後期から少しずつ進んでいる。
i. 生物学の勉強はそこまで進歩しなかった。
j. もう少し実践的な内容を含んで欲しい。英語の利用率が講義によって差がありました。
k. na
l. na

４．英語力は，どのくらい向上しましたか．満足できるところや，できないところがあれば，それもお書き下さい．

a. 聞けるようになった気がする
b. 維持はしているが向上は感じない
c. リスニング力はとてもついた。
d. リスニング力は向上したと思います。
e. 文字に起こさなくても」少ししゃべれるようになった。
f. 英語がききとれない。レポートはだいぶ楽に書けるようになった（文法の正誤は別として）。
g. レポートの書きかたがわかって、書くのに慣れてきたのが良かった。
h. 発音は以前よりコツがつかめてきた。
i. 少し向上した。
j. もう少し資料の分量を増やして欲しい。習熟度としては少し物足りないと思います。
k. 多少は向上したが、正直爆発的には上がっていない。

５．英語課程での授業・学習や環境・サポート（Halli 先生の授業、John 先生の授業、TA、テキスト貸し出し、TOEFL 講座、面談、夏季集中講義、その他何でも）について、

a. 特に良かったことがあればお書き下さい．それらは来年度の英語課程での授業・学習や環境・サポートで，今年度と同じように進めてほしいですか？

a. TA
b. na
c. na
d. TOEFL 講座良かったです。
e. na
f. Halli の個別指導が役に立った。
g. TA さんがわからなかったところをわかるように教えてくれたのが良かった。
h. 可もなく不可もなく
i. na
j. na

b. 物足りなかった点，期待はずれだった点、変更してほしい点があればお書き下さい．

a-e. na
f. TOEFL の講座回数を増やして欲しい。John の英会話がなくてとても残念だった。来年度ぜひお願いします。Resume のスライドを大きくしてください。
g. na
h. 会話タイムがもっと欲しい。議論、プレゼンの英語を使った生物の学習がもっとあるとよい。
i. na
j. コース全体からして内容が偏っている。TOEIC 講座を設けて欲しい。
k. なんか、もっと徹底してるかと思った。

c. 来年度、導入してほしいサポートはありますか．ちょっと無理そうなことでも，試しに書いてみて下さい．

a-d. na
e. John 先生と話したい。
f. 英会話を練習できるような機会！
g. na
h. John カモン！
i. na

j. 外部の公開実習をもっと紹介して欲しい。各研究室からではなく、外部から研究者を招致して授業をして欲しい。

（裏へ続く）

6. 来年度，あなたは，英語での受講数をほぼ維持したいですか，増やしたいですか，減らしたいですか？その理由とともにお書き下さい.

a. 維持したい
b. 専門の特に踏み込んだところは理解のために日本語でとる予定。
c. na
d. せっかく２年まで続けたのでこのまま維持したい。
e. これが限界なのでほぼ維持したい。
f. 維持。日本語でしか開講していないが面白そうな授業もあるため。
g. 維持したいです。
h. 各論で英語のものがあればとる。
i. 少し増やしたい。教養よりも生物学に多く触れたいから。
j. 減らす。日本語による学習が必要不可欠であり内容の理解を優先したいため。
k. その授業の内容による

7. 今年度の経験を踏まえて，来年度，あなたは，どのように勉強をすすめ，経験をつんで行きたいと思っていますか.

a. na
b. na
c. na
d. 英語を生かしたい
e. 英語で表現することに重点を置いて勉強していきたい。
f. なんとかして聞き取る力を上げたい。プレゼンの能力を上げたい。
g. 来年は実験が増えるので、今年やった基礎的な内容を生かして頑張りたい。
h. 生物の知識を深める。
i. 予習復習をすることで、英語についていけなくてもカバーが効くようにしたい。
j. 基礎的な箇所を潰す。授業内容について吟味した後に受講したいと思っている。
k. 英語頑張らないとまずい気がしてきた。

8. 来年度の２年生のための授業やサポートに関して，今年度の自分の経験を踏まえて，ご意見やご助言があればお書き下さい.

a. 自分から英語を話すべき。
b. 教職の組み合わせも良い
c. na
d. スピーキングも向上させたい
e. na
f. わからないことはなんでも先生や TA さんに聞く！
g. 統計学を取っておいたほうがいいです。早めに！
h. na
i. na
j. TA が不在していることが多い。

9. 来年度，英語課程を履修しようとする新入生に対して，心構えや勉強の仕方，あらかじめ知っておいた方がいいことなど，ご助言があれば，何でもお書き下さい.

a. 自分から英語を話すべき。
b. 日本語との知識差を時々感じていて生命科学科を名乗って良いのか不安になることもあるがためにもなっている。
c. na
d. na
e. na
f. 英語で受講すると２倍大変なので、いつも課題に終われる。結構しんどいです。力はつくけど。
g. na
h. どれも英語にするか、日本語にするか、分けても良いと思う。
i. na
j. na
k. 英語力を本当に向上させたいなら、英語課程だけでは不十分。

10. 英語課程を受講するかどうか検討している高校生や，そのために首都大の生命科学を受験しようかどうか検討している高校生へ向けたメッセージを書いていただけますか？広報活動に利用させていただくかもしれません.

a. 研究するにはよい環境がある大学、学科だと思う。
b. na
c. 生命科学の内容にプラスして英語を学べます。
d. na
e. na
f. 大変ですが、自分のやる気次第でなんともなります。
g. 英語でのレポートの書き方がわかったり英語に触れ合う時間が増えるのでおすすめです。
h. 留学したい人はぜひ
i. na
j. na
k. 英語にふれる機会自体は確かに増えるが、自分でも勉強しなきゃだめだと思う。

11. その他何でも，英語課程や首都大等に関する，感想，意見，要望があれば，自由にお書き下さい.

a-i. na
j. 英語課程と日本語課程の内容に評価の差が大きくある。

ありがとうございました。